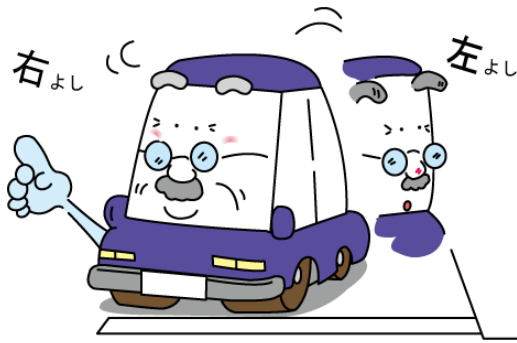
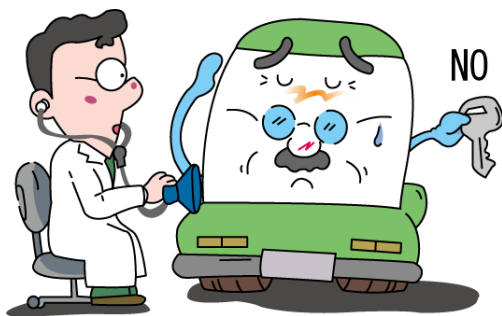




通り慣れた道でも  
しっかり安全確認！



体調の悪い時や疲労時は  
運転を控える！



### 安全確認が交通事故を防ぐ！

高齢ドライバーが第1当事者となった交通事故の発生原因として、一番多かったのは「**安全不確認**」によるものでした。

特に交差点では、危険を見落とさないようにしましょう。

また、通行目的別では「**買い物**」が、時間帯別では「**夕方（16時～18時）**」がワースト1位となっています。通り慣れた道路であっても、十分注意しましょう。（平成30年中データ）

第1当事者とは…最初に交通事故に関与した者のうち過失が重い者

### 全席でシートベルトを着用！

自動車乗用中の交通事故死者15人のうち、シートベルト非着用が9人で、そのうちの**6人**が、シートベルトを着用していれば、**生存可能**であったと思われます。

自分の命や家族などの同乗者の命を守るために、全席での着用を習慣付けましょう。

（平成30年中データ）



シニアドライバーの  
皆さんへ

年齢を重ねると、判断力や視力などが低下しがちになります。運転を卒業されるその日まで、無事故で過ごせるように、今まで以上に慎重な運転をお願いします。

安全運転を  
続けるために…。